



2021年11月5日

各 位

会社名 株式会社アウトソーシング
代表者名 代表取締役会長兼社長 土井 春彦
(コード番号：2427 東証第一部)
問合せ先 取締役副社長 鈴木 一彦
経営管理本部管掌
電 話 03-3286-4888 (代表)

連結子会社における不適切な会計処理の疑い及び 2021年12月期第3四半期決算発表の延期に関するお知らせ

この度、当社連結子会社株式会社アウトソーシングテクノロジー（以下、アウトソーシングテクノロジー）の上場準備の過程において、不適切な会計処理が行われていた疑いがあることが判明いたしました。当社といたしましては、不適切な会計処理の疑いについての詳細や影響金額を含め鋭意調査中ではありますが、2021年11月15日（月）に予定しておりました2021年12月期第3四半期連結決算発表を延期することといたしました。同日開示予定でありました2021年12月期第3四半期報告書につきましては、別途検討しております。

株主、投資家の皆さまをはじめとする関係者の皆さまには、多大なご心配とご迷惑をおかけしますことを心より深くお詫び申し上げます。

記

1. 決算発表延期の理由

国内技術系アウトソーシングセグメントに属する連結子会社において、不適切な会計処理が行われていた疑いがあるため、調査委員会を設置して調査に取り組んでおります。現時点においては、アウトソーシングテクノロジーの子会社である株式会社アネブルにおける仕掛品等の過大計上等の疑いがあり、当社の第3四半期決算の連結財務諸表に数億円の影響を及ぼす可能性があります。また、過年度におきましても、上記同様の過大計上の他、アウトソーシングテクノロジーほかにおける収益の過大、費用の過小計上の疑いがあり合わせて調査を行っております。過年度も同様に数億円の影響と見込まれますが、影響額の精査に時間を要するため、決算発表を延期することといたしました。

2. 今後の予定について

延期後の決算発表日につきましては、調査の進捗状況を確認しつつ決定次第速やかに公表いたします。また、本件により、計画をしていたアウトソーシングテクノロジーの株式上場にも影響が生じる見込みであり、アウトソーシングテクノロジー株式の上場申請を一旦取り下げる可能性もあります。

3. 業績に対する影響について

本件による当期の業績に与える影響は、軽微であると判断しておりますが、今後公表すべき事案が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

以 上